

第1回常任理事会報告

日 時 平成22年4月23日（金）午後1時～同2時45分
場 所 日本歯科医師会 701・702会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 住友雅人、井出吉信
<総務理事> 黒崎紀正
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、江里口 彰、上西秀則、
伊藤公一、栗原英見、荒木孝二
日本歯科総合研究機構
<研究部長> 石井拓男
欠席者 <常任理事> 佐藤田鶴子、福田仁一、寺下正道、後藤滋巳
佐々木啓一

[議長 黒崎総務理事]

1. 開 会

住友副会長より、開会の挨拶がなされた。

2. 挨 拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

黒崎総務理事より、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

職員人事の報告

一般会務報告（平成22年3月15日～4月22日）

2) 会計現況報告

山崎常任理事より、平成 21 年度学会会計決算整理作業のため、会計現況報告を行わない旨報告。

3) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供体制の構築

▶プロジェクト研究について

住友副会長より、プロジェクト研究費申請公募について、資料に基づき報告。今年度研究テーマは以下の通り。

A. 高齢者医療における歯科保存治療技術・素材に関するプロジェクト研究

B. 非菌原性歯痛の診断・治療ガイドラインの策定に関するプロジェクト研究

C. 摂食・嚥下リハビリテーションにおける診断支援としての舌機能検査法の確立に関するプロジェクト研究

テーマ・応募要領・採用後の条件・申請書類等について説明した後、現在進行している各研究の中間報告書を紹介した。

▶平成 22 年度日本歯科医学会ワークショップについて

住友副会長より、4 月 27・28 日開催予定のワークショップについて、「歯科医療技術に関する学術的根拠の提供に資する討議を行い、各分科会間の“情報の共有”と“連携の強化”を図る」旨、日程等を報告。

▶タイムスタディー調査について

黒崎総務理事より、タイムスタディーWGの設置及び委員を資料に基づき報告。

▶歯科診療ガイドラインライブラリーについて

黒崎総務理事より、第 2 回ライブラリー収載部会(平成 22 年 3 月 26 日開催)の審査を経て、ライブラリー及び掲載が決定した 4 ガイドラインを報告、また本ライブラリーの紹介記事(ザ・クインテッセンス 2010 vol. 29 No. 4)を報告。

石井研究部長より、今後、各分科会が minds 収載を目指すガイドラインを作成する際に、本学会が行っているガイドライン作成支援を積極的に活用されたい旨発言あり。

▶学際領域問題ワーキンググループ報告書

井出副会長より、在宅歯科医療学および摂食・嚥下リハビリテーション

学卒前教育基準に関する標記報告書について資料に基づき報告。

江里口常任理事より、栄養学など国家試験に関連する科目であるにも関わらず、教授要綱にないものについては系統的に学べるよう、学際領域の隙間を埋める見直しや不要科目の整理が必要ではないかと質した。井出副会長は、直接的な学会の領域ではないが、このような問題に対して本学会が包括的にリーダーシップを取っていくべきと認識していると回答。

住友副会長より、在宅歯科医療学、摂食・嚥下リハビリテーション学を卒前教育として提案しているが、今後は食育学なども学際領域で検討が必要になるのではと発言。

江藤会長より、在宅歯科医療学、摂食嚥下リハビリテーション学を国家試験出題基準に盛り込めば社会的認知も進む。一方、栄養学に関しては関連団体と問題が発生する懸念があると発言し、意見交換を行った。

(2) 歯科医療技術革新の推進

- ▶ポータブル歯科用機器の開発研究に関する公募について
江藤会長より、標記公募について、資料に基づき報告。

(3) 専門医制度の在り方の検討

- ▶広告が可能な医師等の専門性に関する資格名等の一部改正について
黒崎総務理事より、資料に基づき報告。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際交流の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

理事会にて報告することにした。

4) 会長報告

江藤会長より、日歯役員会提出資料に基づき、①長妻厚生労働大臣の所信表明について、②外国人看護師の就労期限撤廃について、③国家試験の状況、④支払基金の報告書、⑤チーム医療の推進について、⑥第9回健やか親子21推進協議会総会、⑦第5回へき地保健医療対策検討会、⑧国立がんセンターとの連携事業に関する運営委員会の設置について、⑨成人歯科検診に関する要望書、⑩FDI年次世界歯科大学、⑪国家試験の学校別合格者状況、⑫疑義解釈資料、⑬民主党への選挙公約要望書、⑭平成24年診療報酬と介護報酬の同時改定に関する勉強会、⑮歯の健康シンポジウム、⑯デンタルヘルス・シンポジウム、⑰新型インフルエンザ流行状況、⑱補綴物等の作成を国外に委託する場合の使用材料の指示等について、を報告。石井研究部長より、⑤は特定看護師(仮称)に係る問題が背景にあり、口腔外科・歯科大学病院に影響が予想されたため、今後何らかの対策が必要になる見通しと発言。

5) その他

▶中医協報告

住友副会長より、3月31日に開催された中医協検証部会について、資料に基づき報告。

▶理事・評議員・各種委員会委員の交替について

黒崎総務理事より、資料に基づき報告。

▶第7回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について

黒崎総務理事より、資料に基づき報告。

▶次期参議院比例代表選挙候補者への支援について

黒崎総務理事より、日本歯科医師連盟支援候補 西村まさみ氏の支援要請に関する報告を行った。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

- (1) 歯科医療への学術的根拠
特になし。
 - (2) 歯科医療技術的根拠の提供
特になし。
 - (3) 専門医制度の在り方の検討
特になし。
 - (4) 学会機構の改革
 - ▶公益法人制度改革への対応
理事会にて協議することとした。
 - (5) 国際連携の推進
 - ▶第 98 回 FDI 年次世界歯科大学への本学会代表の派遣について
黒崎総務理事を派遣することを決定。
 - (6) 歯科医学未来構想の構築
江藤会長より、歯科医学研究所構想検討協議会への諮問について諮られ、全会了承。
- 2) 事業計画の推進
- (1) 第 22 回日本歯科医学会学術大会準備委員会運営規程について
黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、原案どおり、了承した。施行日は本年 4 月 1 日。
 - (2) 理事の業務分担について
黒崎総務理事より、標記資料に基づき諮られ、了承した。
 - (3) 代表者会議の開催について
黒崎総務理事より、代表者会議を次の日程で開催することについて諮られ、了承した。

[開催日] 第1回会議 平成22年7月5日(月)午後1時30分
第2回会議 平成23年1月11日(火)午後1時30分

(4) 専門・認定分科会の活動状況について

江藤会長より、分科会承認基準を達しない団体でも社会的要請に基づき特例として登録するか否かについて意見交換した。今後、実態など情報収集することとした。

(5) 後援名義貸与について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、了承した。

(6) 役員派遣について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、了承した。

3) その他

- ▶ 江藤会長より、専門分科会および認定分科会全員の所属先調査を実施することを提案。口腔保健協会等と連携し、調査方法を含め検討することとした。

5. 閉 会

井出副会長より、閉会の辞。